



羽曳野警察署だより

令和8年

9月号

羽曳野警察署
犯罪抑止戦略室



注意
CAUTION

『部品ねらい』に注意しましょう



今回の羽曳野警察署だよりは、『部品ねらい』についてです。

数ある窃盗事件のうち、部品ねらいは、羽曳野警察署管内に限らず、全国的に多く発生している犯罪手口の1つであり、大阪府では、大阪重点犯罪として、特殊詐欺などと同様、特に取り組むべき犯罪として位置付けています。

令和8年6月末までの大阪府下における部品ねらい認知件数は、

【認知件数】1,286件（前年比－18件）（大阪府警察本部公表の資料参照）

と、前年の同時期よりも減少している状況ですが、最近、発生が増加傾向にあることから、前年比は減少から増加に転じる見込みです。

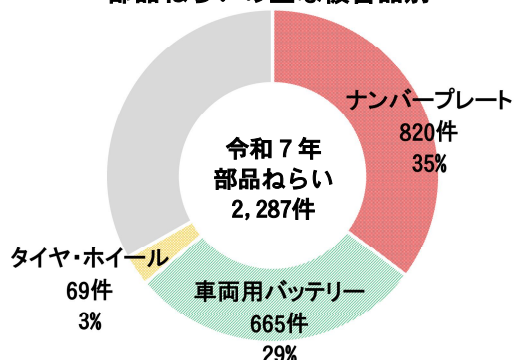
本編では、部品ねらいの手口や傾向、その対策について紹介しますので、被害防止に是非お役立てください。



部品ねらいとは？

自動車や自転車などの車両に取り付けられている部品や付属品（ナンバープレートやタイヤ、車両用のバッテリーなど）を盗む犯罪手口をいいます。

令和7年大阪府下における
部品ねらいの主な被害品別



〈大阪府警察本部公表の資料参照〉



特に、ナンバープレートや電動アシスト自転車のバッテリーの被害が、大阪府下で発生 of 部品ねらいの約6割を占めています。

また、車両の部品や付属品が被害品となる犯罪であって、本体は残っているため、よくよく確認しないと被害にあっていないかわからないので、被害の認知が遅くなる傾向にある犯罪でもあります。

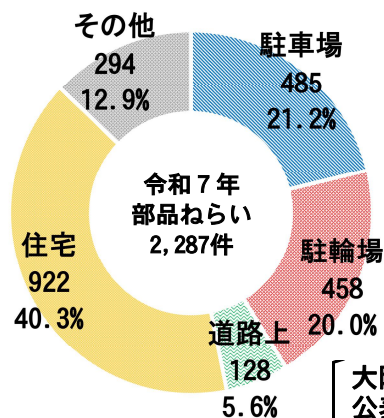
部品ねらいはどこで発生する？



部品ねらいは、車両に対する犯罪であることから、月極や店舗などの自宅以外の駐車場や駐輪場での発生が多いですが、住宅（自宅）での被害も多く発生しています。



令和7年大阪府下における部品ねらいの主な発生場所



【大阪府警察本部
公表の資料参照】

部品ねらい対策(被害にあわないために)

〈ナンバープレート〉

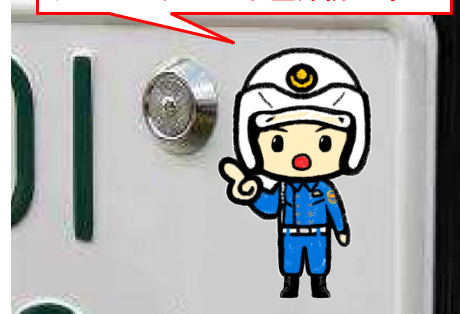
ナンバープレート盗難の対策としては、

ナンバープレート盗難防止ネジの装着

が有効な手段の1つです。

一般的なドライバーやペンチなどでは外せない特殊な形状のボルトを使用しているの、ナンバープレートの盗難防止に効果があります。

ナンバープレート盗難防止ネジ



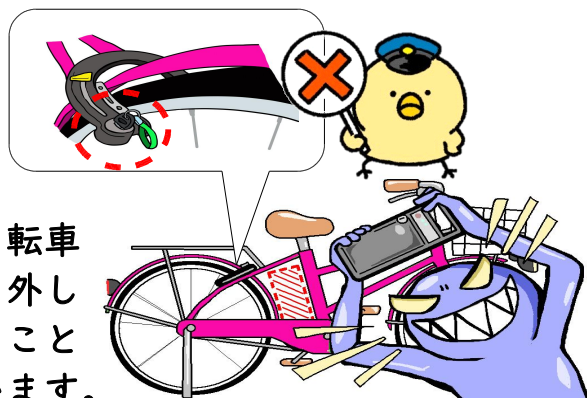
〈車両用バッテリー〉

車両用バッテリー盗難の対策としては、まず、

鍵の抜き忘れをしないこと

が重要です。

特に、電動アシスト自転車のバッテリーは、自転車の施錠用の鍵（馬蹄錠などの鍵）と同じ鍵で取り外し可能なタイプが多いので、鍵を差したままにすることで、その鍵を使ってバッテリーが盗まれてしまいます。



たとえ短時間であっても車両から離れるときは、施錠した上、鍵の抜き忘れがないようにしましょう。

また、ナンバープレート同様、盗難防止のためのグッズ（ワイヤー錠などの盗難防止ロック等）を活用することも手段の1つです。

〈その他〉

照明設備や防犯カメラ、見通しの良いフェンス等、防犯設備の整った駐車場や駐輪場に駐車・駐輪しましょう。



対策を実践して部品ねらいの被害にあわないようにしましょう



大阪府羽曳野警察署

〒583-0857 大阪府羽曳野市誉田4丁目2番1号 ☎072-952-1234